

卒業まで 40 日を切ってしまいました

校 長 武井 正明

週明け続いた JR 運休でしたが、午後には復旧する見込み。連日様々な対応について、ご理解ご協力に感謝します。今日は第 3 テスト初日です。

3 年生の皆さん、もう卒業まで 38 日となってしまいました。

去年も寂しかったけれど、今年もやっぱり、お別れは寂しいものです。

この前、金内管理員さんに「校長先生、もう卒業式の退場の曲、決められたんですか？」と尋ねられました。

もちろん!! 去年の卒業式が終わってからずっと考えてきて、もう決めてあります。

去年の卒業式練習の時のこと。

退場の BGM、いい感じだけど、これは誰かが選曲したものなのかなあ…。

訊くと、特に誰というわけではなく、例年この曲になっているという。

えっ!? それじゃあ、この退場の曲、私に決めさせてもらえませんか、と言ってみたら、3 年部の先生方も教頭先生も問題ありません、とのこと。これは嬉しい。よ～し、私の思いや願いを込めた渾身の一曲で、卒業生を送り出そう、と考えた。

こういう準備って、本当に楽しい時間になる。退場の時間はだいたい 4 分。車中で何曲も候補の曲をかけて、卒業式当日のイメージを思い描きながら聴き込む。

そして、ようやく絞った候補曲は 3 つ。私にとって、どの曲も外せない。みんないい。

そうだ、放送担当の鶴巻先生に聴いてもらおう。彼女の若い感想も訊いてみたい。

誰もいない体育館で、3 曲流してみた。そして決まったのが、MISIA の「アイノカタチ」

当日は、厳かで、感動的な卒業式だった。

送る在校生も、旅立つ卒業生も、会場の保護者の方々も教職員も、みんなの温かい気持ちで体育館が満たされた。卒業生が壇を降りる一步目の瞬間、この曲が流れた。

会場が「アイノカタチ」に包まれる…。選曲させていただいて、本当にありがたかった。無事卒業生を送り出せる安堵感と、感謝の気持ちでいっぱいになる。吉中を去る卒業生たちの背中が滲んで見えた。だいじょうぶ、頑張れよ…。

あれからもう一年か…。早いな。別れとは、少しずつするものだと、誰かが言った。

私もそろそろ、あなたたちと過ごした 2 年間の、いろんな思い出を振り返りながら、少しずつお別れしようと思います。

明日、テスト 2 日目、みなさん頑張ってくださいね!!